



年 組 名前

道新でワークシート

摩周湖 透明度 21.1 メートル

周辺5町が調査 良好な環境維持

【弟子屈】湖水の透明度 世界一を記録したことのあ る釧路管内弟子屈町の摩周 湖で25、26の両日、同町な ど周辺5町が水質調査を行 った。直径30センチの白い円板 を水中に下ろし、目視でき る深さを基準に測定した透 明度は「21.1メートル」だった。 専門家は「良好な自然環境 が保たれている」と太鼓判 を押した。

水質調査は国立環境研究

所（茨城県つくば市）が毎 年行ってきたが、昨年から 5町でつくる摩周湖環境保 全連絡協議会が実施し、今 年はクラウドファンディン グ（CF）で募った資金を 調査に活用した。

弟子屈町職員らがボート に乗り、湖の最大水深21 2メートルの地点でロープの付い た円板を水中に沈めた。 摩周湖の透明度のデータ は1917年（大正6年） から残り、31年（昭和6年） には「41.6メートル」と世界の 湖沼で最深を記録した。昨 年は「18.6メートル」だった。

調査に協力した国立環境 研究所の大八木英夫客員研 究員（自然地理学）は「（当 時に比べ）透明度が下がっ た明確な理由は分らない が、20メートルを超える湖は世界 でも少なく、依然として最 もきれいな湖の一つ」と評 価する。

協議会は来年以降もCF やスポンサー企業を募るな どして調査を続ける方針。

（中野訓）



白い円板を下ろし、摩周湖の透明度を測定する弟子屈町職員ら―26日午前9時45分、弟子屈町（加藤哲朗撮影）

2020年8月27日（水） 朝刊 全道版 26ページ（記事は再編集しています）

①摩周湖が「世界で最もきれいな湖の1つである」と評価される理由は何でしょうか。

②今後も北海道の水質を良好に保つために、あなたはどのようなことに気をつけて生活しますか。理由も付けて答えましょう。